

2025年
小学5・6年生

夏休みにおすすめの本

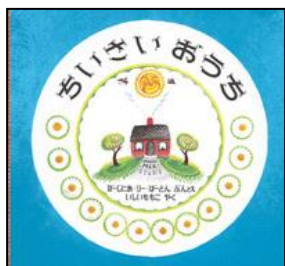


『サステナブル・ビーチ』 小手鞠るい 作 カシワイ 絵 さ・え・ら書房

アメリカ人の母と日本人の父を持つ小6の男の子・七海は、夏休みに訪れたハワイで、『サステナブル・ビーチ』という美しい壁画に出会います。海の生き物の食物連鎖を描いたその絵の作者は、同じ年でベトナム出身の女の子・ピカケでした。アートを通して環境保護を訴えるピカケと仲良くなった七海は、すべての生き物が幸せに生きられるサステナブルな海について考え始めます。

海を守るために、子どもの自分に今、できることは……？

【K913 コテ】



『ちいさいおうち』 バージニア・リー・バートン 文・絵 石井桃子 訳 岩波書店

いなかの静かなところに、ちいさいおうちがたっていました。おうちはある夜、遠くのまちのあかりを見て、「まちってどんなところだろう。」と思います。おうちは動かないのですから、まちに行くことなんてできないですね？ところが、ちいさいおうちのまわりは少しずつ変わって行ってまちになってしまったのです！

【ギン E ハト】



『病院図書館の青と空』 令丈ヒロ子 著 講談社

空花は本を読むのが好きな小学生です。転校先で読書が好きだと自己紹介したのですが、あまりいい反応は返ってきませんでした。新しい学校の図書館はちゃんと整理されてない倉庫みたいで本を借りる気にもなりません。そんな生活にどっとつかれていると、高い熱が出て入院しなければならなくなりました。でも、その入院先にはとても素敵な病院図書館と、友達が待っていたのです。

【K913 レイ】



『ぼくはおじいちゃんと戦争した』 ロバート・K・スミス 著 こだまともこ 訳 あすなろ書房

遠くに住むおじいちゃんがピーターの家に移住してくることになり、おじいちゃんが大好きなピーターは大喜びです。しかし、ピーターの部屋をおじいちゃんの部屋にするため、ピーターは3階の部屋へ追い出されてしまいました。納得のいかないピーターは、部屋を取り返すためおじいちゃんと戦争をすることにします。ピーターとおじいちゃんの戦いの行方はどうなるのでしょうか。

【K933 スミ】



『盆まねき』 富安陽子 作 高橋和枝 絵 偕成社

毎年7月になるとなっちゃんのところへ笛吹山のおじいちゃんから盆まねきの手紙が届きます。「盆まねき」とは、お盆の3日間に親戚の人たちを家にまねいて、みなでご先祖様の供養をする行事です。なっちゃんは夏休みに笛吹山に行き、おじいちゃんたちがしてくれるホラ話を聞くのが大好きでした。

【K913 トミ】